

09.バティックとピューター



マレーシアで有名な特産品と言えば、バティックとピューターである。この2つの民芸品を知らないとなるとマレーシアの旅を語れないと言っても過言ではない。

バティックだが、蠟を塗った部分は生地の色が残るろうけつ染めの事であり、大きく分けて手書きと型押し of 2タイプある。

見学させて頂いたのは、下書きなしでの手書きタイプであった。職人さんが細かい花柄を手早く書き込んでいく様は圧巻であった。

次にピューターだが、純粋錫を97%、強度と耐久性を加えるためにアンチモニーと銅を3%使用した製品である。ピューター製品は大変柔らかいので傷がつき易い。

しかし、物として傷がつき易いのは長所といえる。物は、いつかは壊れるものである。だからこそ、大切に扱い慈しむものである。

見学させて頂いたのは、ロイヤルセランゴールの工場である。写真は、ビアマグを職人さんが金槌で叩いて模様をつけている所。簡単そうに見えたが、体験してみると独創的になってしまう。

バティックとピューターを見学したが、人の技術力のすばらしさを感じた。

岸田 壮史